

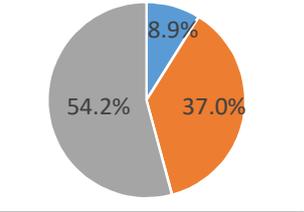
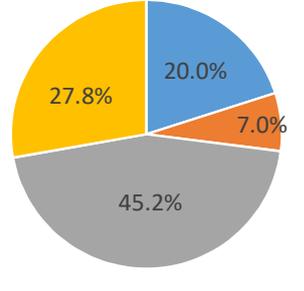
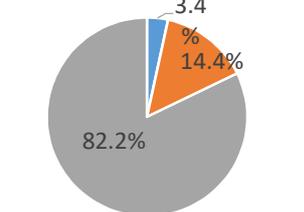
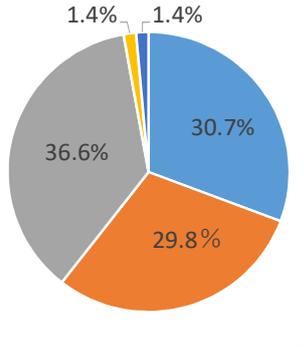
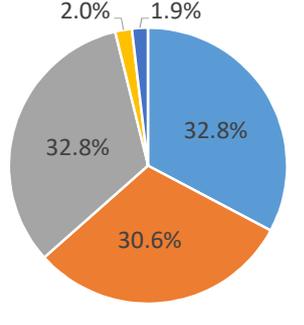
文京区不燃化まちづくりアンケート調査について

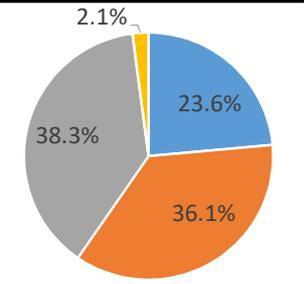
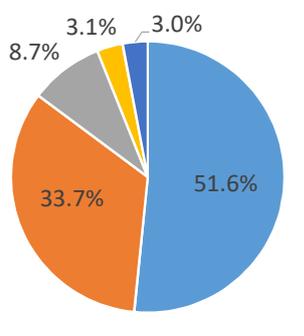
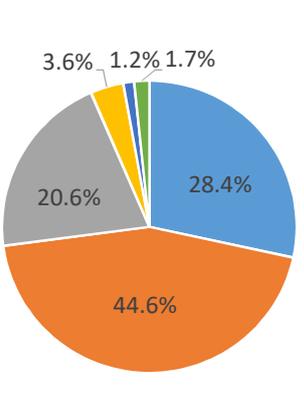
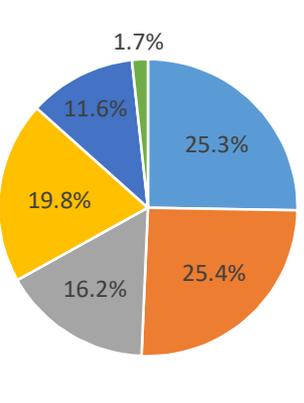
1. 意見募集の概要

件名	文京区不燃化まちづくりアンケート調査
対象	土地所有者、建物所有者、土地建物所有者 総数：6,029人
募集期間	令和7年11月25日～12月22日
提出方法	説明会、WEB、郵送、持参
アンケート回答数	総数921件（内、説明会3件、WEB389件、郵送529件）

※1人または1団体から複数のご意見を頂いている場合も1件と集計しております。
また、アンケートの各設問は任意回答のため、アンケート回答総数と各設問の回答数は一致するものではありません。

2. アンケートの概要

	設問	回答（択一）	回答内訳	
Q1	東京都の「防災都市づくり推進計画」を知っていますか？	1. 知っていた	81件	
		2. 計画があることは知っていたが、詳しい内容は知らない	337件	
		3. 知らなかった	494件	
Q2	千駄木二・五丁目、根津二丁目「木造住宅密集地域」に指定されていることを知っていましたか？	1. 知っていた	184件	
		2. 指定されていることは知っていたが、その理由は知らなかった	64件	
		3. 木造住宅密集地域は知っていたが、千駄木や根津が指定されていることは知らなかった	415件	
		4. 木造住宅密集地域について全く知らなかった	255件	
Q3	「不燃領域率」という指標があることを知っていましたか？	1. 知っていた	31件	
		2. 指標があることは知っていたが、算出方法は知らなかった	132件	
		3. 知らなかった	754件	
Q4	東京都が「不燃領域率70%」の目標を目指すことについてどう思われますか？	1. 早急に目標を達成すべきだ	281件	
		2. 時間が掛かっても良いので、目標を達成すべきだ	273件	
		3. 目標にこだわらず、不燃領域率向上のための取組は必要だ	335件	
		4. 不燃領域率を向上させる必要性を感じない	13件	
		5. その他	13件	
Q5	文京区が千駄木二・五丁目、根津二丁目「不燃領域率70%」という目標を目指すことについてどう思われますか？	1. 早急に目標を達成すべきだ	301件	
		2. 時間が掛かっても良いので、目標を達成すべきだ	281件	
		3. 目標にこだわらず、不燃領域率向上のための取組は必要だ	301件	
		4. 不燃領域率を向上させる必要性を感じない	18件	
		5. その他	17件	

Q6	設問 現在お住まいの地域（土地・建築物の権利をお持ちの地域）に災害が起きた場合、どのような課題がありますか。	回答（複数）		回答内訳 
		1. 古い木造建築物が多く、火災が起こる危険性が高い	431件	
		2. 建築物が密集しているため、火が燃え広がる危険がある	660件	
		3. 狭い道路が多く、避難や消防車の到着に時間がかかる恐れがある	701件	
		4. その他	38件	
Q7	設問 今後、「新たな防火規制」が導入されることについてどう思われますか。	回答（択一）		回答内訳 
		1. 「新たな防火規制」を導入したほうが良い	472件	
		2. どちらかという「新たな防火規制」を導入したほうが良い	308件	
		3. どちらでもいい	80件	
		4. 「新たな防火規制」は導入しなくても良い	28件	
5. その他	27件			
Q8	設問 文京区が「不燃領域率70%」を達成するうえで、不燃化建替えの促進や道路拡幅の奨励等の取組は効果的だと思いますか。	回答（択一）		回答内訳 
		1. とても効果的だ	258件	
		2. 効果的だ	405件	
		3. やや効果的だ	187件	
		4. あまり効果的ではない	33件	
		5. 全く効果的ではない	11件	
6. その他	15件			
Q9	設問 文京区が「不燃領域率70%」を達成するうえで、特に効果的だと思われる取組は何だと思われますか。	回答（複数）		回答内訳 
		1. 不燃化建替えへの助成金の交付	590件	
		2. 老朽木造建築物の除却への助成金の交付	593件	
		3. 不燃化建替えの際の高齢者世帯への加算	378件	
		4. 細街路の拡幅奨励金の交付	462件	
		5. 専門家の派遣による無料相談	271件	
6. その他	40件			